

平成 28 年度 第 2 回原環センターセミナー
「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅱ」
開催案内

1.開催の趣旨

放射性廃棄物最終処分は幅広い専門分野の知識・技術が総合され成立する事業です。したがって、それに関与する技術者・研究者は、自分の専門とする分野の知識のみを持つだけでなく、最終処分に関連する幅広い知識を持ち、全体を俯瞰できることが望まれます。各分野の研究者・技術者が各自の専門知識以外に放射性廃棄物最終処分のシステムがどのように統合して安全な処分を達成しようとしているかを理解しておくことは重要です。本セミナーは、このような知識のエッセンスを教授し、安全評価から見た最終処分の全体像を知ることを目標としています。

この趣旨のもと、本年 5 月 27 日に「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅰ」とし、基礎的な内容に限定したセミナーを開催しました。この度開催する「放射性廃棄物最終処分の安全評価の基礎Ⅱ」は、Ⅰの内容から重要な課題を取り上げ、詳細な講義を行い、理解を深めていただくものです。

最終処分の安全評価の基礎的知識を持ち、これを更に深めたいと考えている技術者・研究者の皆様に多数ご参加いただければ幸いです。

2.開催日時

平成 28 年 10 月 27 日（木） 10:30～18:30（受付 10:15～）

3.開催場所

京都大学東京オフィス 大会議室 A,B

東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 10 階

<http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/tokyo-office/about/access.html>

JR、東京メトロ丸ノ内線「東京駅」直結

4.受講対象

放射性廃棄物最終処分安全評価の基礎的知識を持ち、それを深めたいと考えている技術者・研究者

5.募集定員

30 名

6.講師

公益財団法人原子力安全研究協会 技術顧問 朽山 修 氏

7.概要プログラム(暫定)

講義1：放射性廃棄物の管理（処理処分）とは

- ・ 放射性廃棄物の発生：第二次大戦と冷戦の遺産
- ・ 社会と放射性廃棄物
- ・ 放射能で汚染した環境の修復と廃棄物の管理

講義2：放射性廃棄物処分の安全確保の構造

- ・ 放射性廃棄物の発生とその物理的・化学的特性
- ・ 放射性廃棄物管理の基本安全戦略
- ・ クリアランスと規制免除、認可された放出
- ・ 放射性廃棄物処分の安全評価
- ・ 浅地中処分オプションの放射能濃度上限値

講義3：放射性廃棄物処分の安全評価とセーフティケース

- ・ セーフティケースとは（安全評価とセーフティケース）
- ・ 地層処分の安全確保戦略の訴求
- ・ セーフティケースの構成要素

総合討論

8.申込み方法・締め切り

別添の受講申込書に所定事項を記入して、電子メールで sanka@rwmc.or.jp までお申し込み下さい。

申込み締め切りは、平成28年10月19日（水）です。ただし、これ以前に募集定員に達した場合は募集を締め切りますのでご注意ください。

9.受講料

受講料は、15,000円/名です。受講申込書を電子メールで送付し、受講申込書受領の電子メールで振込口座名をお知らせしますので、10月19日（水）までに受講料をお振り込みください。受講料の振込が確認されると申込み完了となります。請求書、領収書が必要な場合は申込書にご記入ください。領収書はセミナー当日にお渡しします。

なお、原環センター特定及び特別賛助会員は2名、普通賛助会員は1名が無料で受講いただけます。

10.問合せ先

(公財)原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部：藤原(03-3534-4529) 又は吉川(03-3534-4530)
電子メール：sanka@rwmc.or.jp